



ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

DISTRICT No. 360

OFFICE OF GOVERNOR
KENTARO FUNATANI
C/O NAGOYA KANKO HOTEL
30/19 NISHIKI 1-CHOME, NAKA-KU
NAGOYA 460

鮎谷 賢太郎

名古屋市中区錦1-19-30

名古屋観光ホテル内

国際ロータリー第360地区ガバナー事務所 〒460

No.9 (March 15, 1975)

ガバナー月信 第9号

3 月 に な っ て



ガバナー 鮎谷賢太郎

あわただしかった公式訪問を終わったと思って
いるうちにすぐインターシティ・ゼネラル・フォー
ラムが続き、私の任期も余す所三カ月になりました。
その間この未熟なガバナーを育てはぐくんで
頂きました地区ロータリアン諸兄の友情とご厚
意は一生忘れません。あらためて心から御礼申し
上げます。

2月中に催された三つのインターシティ・ゼネラ
ル・フォーラムを通じて私が特に印象を深くした
ことが二つあります。一つは新入会員が「もっ
と会員の方と語り合い親しくなる機会を作ってほ
しい」という希望をもっておられるということ
でありました。この要望は先輩会員ともっと自由
に話し合い親しくなり、本当のロータリー精神にふ
れたいという熱意の表現であります。ロータリア
ンとして豊富な経験と深い智識を持つ古いメンバ
ーはこの要望にこたえて誠意と友情を新入会員に
向けるべきです。鉄は熱している間に鍛えるべき
で、そうした友情こそロビンズ会長の望んでいる

優秀な会員造りに大切な投資であります。この点
を特に各クラブ会長、幹事の皆さんにご留意を煩
したく存じます。

第二にある新しい会員が家庭で子供からの「お父
さんはロータリーに入って満足しておられるが一
体ロータリーはこの頃の経済状況や社会不安に対
し何をしているのか」との質問に充分答えること
が出来なかった、というお話しでしたが、これは
クラブ内での会員に対する情報不十分な点に原因
があるように思われますが、実際はこうした地域
社会の問題についてクラブ活動が不十分であるこ
とに起因しているようにも考えられます。我々ロ
ータリアンはもっとこうした周囲の問題について
真剣に取り組んで意義ある奉仕活動を勇敢に実行
せねばならないと思います。職業、社会、国際奉
仕担当の委員はこうした現実の問題にいち早くか
かわりを持ち不況対策や環境改善に世間に認めら
れるような奉仕の働きをやって下さるよう切に希
望します。

ロータリー会長の70周年記念に対するメッセージ

親愛なるロータリアン諸君、われわれがロータリーの誕辰70周年の祝賀を共にするに
当たり、この短いメッセージをあなた方の会員に読んで頂きたいものであります：

何と遠い—しかもこんなに近い—この言葉が、1975年にわれわれが祝賀行事を行なうロータリーのこの70年間の発展をよく語っているのも無理はないでしょう。大成長という点から、又測ることの可能なあらゆる現実的方法をもってしても及び得ない程はるかに遠いものであります。われわれの大組織体の、時の試練を経た基本原理を、ロータリーが固く守って来たという意味では近くもあるものであります。

私は今年度至る所で、「ロータリーの精神を振るい起こす」ようロータリアンに求めて参りました。

ロータリーの指導者達は、いろいろな方法や多数の国語で、ロータリーの精神をロータリーの基本原理に関連させて来ました。ロータリーの精神はわれわれの大公共体の核心であり、人が自分に唯一掛け替えないもの—各自の命の一部—でも、他人に奉仕するためには喜んで与えてしまうようにさせる、あの無形の力であると言った者もあります。

あなた方に「ロータリーの精神を振るい起こす」よう求めて、私は専念、かわりあい、献身を要請して来ました。もしすべてのロータリアンが一人残らず、至る所でロータリーの精神のために一層身を献げ、善いこと、正しいことを守るために尽すことを誓い、よりよい世界を造るために自分にできる限りのことを、まず自ら先んじて実行するならば、ロータリーは末永く、世界にいまだかつてなかったほどの強大な勢力の一つとなることができるのであります。

われわれは皆、時折り静かにロータリーをよく考え、またロータリーに対するわれわれ自身の個人的関係を吟味する必要があります。正しくロータリーの誕辰70周年こそそうする機会なのです。ロータリー・クラブは人を一かかわりを持つ人、専念する人、献身する人を作ることによって、ロー

タリーの精神を最高に振るい起こすのだということ、私は痛切に感じています。そのような人は、各自の平和に通じる道を—自身の中に、各自の個人的関係に、また各自の地域社会に見出して、ロータリーの精神を自分で振るい起こすでしょう。こうしたことが、よりよい世界、平和な世界への第一歩なのです。

かわりを持ち、専念するロータリアンとして、われわれのあらゆる行動にロータリーの精神を生かしていくうちに、われわれは自らこれを「振るい起こす」しているのであります。われわれが高い職業道徳の水準を目指していくうちに、外の人びとが同様に反響するようになる雰囲気はわれわれが醸成していることを知ります。われわれが優れたものへの追求を尊重し、職場を尊重して、誠実に働く人を表彰し、たたえるうちに、われわれ自身の生活によって、われわれは外の人びとの手本となるのであります。

ロータリーは、各自が親しく地域社会とかかわることによって、ロータリーの精神を振るい起こす人たちを作ります。この人たちはこの事が、自分らの財政的支援と同様に重要であり、自らを献げることとはより重要であるかも知れないと悟るのです。ロータリアンは「誰かがなぜ何かしないのか？」とは申しません；彼らは「私は何をしましょうか？」と言います。彼らは立ち上がって、自分の松明をともし—そしてそれが見えるように掲げるのです。

いやそればかりか、こんなに遠くもありしかもこんなに近くもある70年間に—それはわれわれが変化しつつある世界に歩調を合わせていくあしたのように新しく、われわれが個人の責任というわれわれの豊かな伝承を尊重する昨日のように古い歲月なのであります。

—ウィリアム R. ロビンズ

国際ロータリー会長

R.I.本部から「会長必携」が送られます

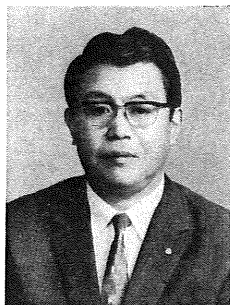
本部からの通知によりますと、3月末ごろ各クラブへ新年度会長のため「会長必携」が届くことになっています。4月末までに届かない場合はガバナ―事務所へ御連絡下さい。

クラブ業績報告について

1974～75年ロータリー年度用のクラブ業績報告用紙が各クラブへすでに送られていると思います。この報告は7月1日以降2週間以内に提出するものであります。各クラブ幹事さんはその点を御了承いただきましておとりはからい願います。

1976—77年度

ガバナーノミニー候補決定



1976年度の360地区ガバナーノミニー候補は国際ロータリー細則に従って、地区ガバナー指名委員会推薦の藤原正男君（諏訪RC）に決定されました。次に同君の略歴を御紹介いたします。

生年月日 大正9年10月28日
学歴 昭和17年慶応義塾大学法学部卒業
職歴 昭和22年布半別荘代表取締役
昭和32年コスモス工業取締役
昭和38年諏訪ハイッ観光常務取締役
昭和43年諏訪湖温泉旅館協同組合理事長
ロータリー歴 昭和32年諏訪RC創立会員
昭和34～37年諏訪RC幹事
昭和45～46年諏訪RC会長
昭和47～48年第360地区南信第1分区代理
昭和48～50年第360地区職業分類委員

本年度ロータリー世界大会に於ける

信任状証明書・投票カード

の取扱いについて

世界大会における投票のための、信任状証明書および投票代議員カードはすでに各クラブに送られて居ると思いますが、3月の最終例会の会員数にもとづき各クラブの投票数は下記のように計算されますのでお間違いないように願います。尚、貴クラブが国際大会に出席される、されぬに拘らず当360地区では上記の書類は一括して山田市三郎ガバナーノミニーが代理者として投票いたしますので、クラブ会長・幹事の署名のみしてガバナー事務所へ送付下さい。

※ 3月最終例会日現在の会員数による投票権

会員数	75名以下	1票
〃	76～125名	2票
〃	125～175名	3票
〃	176～225名	4票
〃	226～275名	5票

山田ガバナーノミニーの渡航について



次期ガバナー山田市三郎君は5月26日羽田を出発、フロリダ州ボカ・レイトンに於ける国際協議会、ついでカナダのモントリオールでの世界大会に出席のため目下御準備にお忙しく、6月22日の地区協議会（豊橋）に間に会

うようにお帰りになる予定です。
安全なご旅行を祈ってやみません。

ガバナーノミニー事務所開設のお知らせ

1974—75年度国際ロータリー第360地区ガバナーノミニー事務所を次の通り開設いたします。

所在地 名古屋市中区栄3丁目33番13号
中京相互銀行七階 ☎ 460—91

電話 (052) 262—6111 (交換)
(052) 262—2505 (直)

開設 昭和50年3月25日

(午前10時—午後5時)
(土曜日—午前中)

なお昭和50年7月1日より自動的にガバナー事務所となりますので御了承下さい。

ガバナーノミニー 山田市三郎

次期地区幹事 赤津賢太郎（名古屋南）

新しいポールハリスフェローが誕生しました

176 林 国 之 君（岡谷）

177 堀 内 将 国 君（〃）

178 林 清 市 君（〃）

クラブ幹事さんへ御願い

ロータリーの友編集事務所では現在各クラブより新会長、幹事の御写真を集めています。

これは新年度の「友」近刊号に添付する予定のものですが、例年この御写真の集まりが悪く発行が遅れますので、各クラブとも出来るだけ早く「友」宛へ御送りいただきますよう御協力をお願い致します。締切は3月末日です。

又、ガバナー事務所では新年度の会長、幹事名簿を作成し「友」編集事務所へ送付するよう要請されていますので、各クラブの新年度公式名簿記載資料のコピーを出来るだけ早くガバナー事務所へ御送り下さいますようお願い致します。

360 地区 I. C. G. F. 報 告

尾張第2分区

リ ー ダ ー	墨 鉦 平 尾張第二分区代理
ホスト クラブ	あ ま ロ ー タ リ ー ク ラ ブ
アドバイザー	伊藤次郎左衛門 パストガバナー
アシスタント アドバイザー	内 藤 卯 三 郎 パストガバナー
パ ネ ラ ー	浅 井 賢 次 君 (津島) 橋 本 四 郎 君 (＼) 木 全 藤 造 君 (あま) 大 竹 和 美 君 (＼)
開 催 日 時	昭和50年2月9日 (日)
会 場	名 鉄 グ ラ ン ド ホ テ ル
登 録 料	5,000円
次 期 ホストクラブ	尾 張 旭 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ

プ ロ グ ラ ム 概 要	
時 間 割	議 題
10:00～10:30	式典及び挨拶
10:30～12:00	フォーラム(地域の青少年にかかわりをもとう)
12:00～12:45	屋食及びロータリーソング
13:00～15:10	フォーラム(ロータリークラブを楽しくしよう)
15:10～15:20	休 憩
15:20～16:30	講評、次期ホストクラブ発表、閉会

◎ 目標と特色

目 標

- ①フォーラムの内容に於て従来ややもすると「新人

I. C. G. F 報 告

尾張第二分区代理 墨 鉦 平

主題は二つにしばって討論されました。

1. 地域青少年にかかわりを持とう。
2. ロータリーを楽しくしよう。

青少年問題は、ロビンズR.I会長提唱の強調点であり、「ロータリーを楽しく」は、鮎谷ガバナーの一貫して主張しておられるところです。今回はこの二つの主題を追求しながら、ロータリーの本質に触れ、属する各委員会がどのように互に関与し得るか、又そうしなければならないかを確認する場としたいと云う狙いを持っていました。ホストクラブあま、鮎谷ガバナー来臨の下、参加者約220名、フォーラムリーダー墨分区代理、アドバイザー内藤PG、パネリスト橋本、浅井(津

ク ラ ブ 名	会 員 数	出 席 者 数
尾 西	38	8
一 宮	81	14
一 宮 北	70	14
稲 沢	53	14
犬 山	63	13
春 日 井	71	13
小 牧	52	5
江 南	53	9
空 港	72	15
尾 張 旭	39	23
瀬 戸	67	12
津 島	64	23
あ ま	61	57
来 賓		1
合 計	784	221

の研究会」的な定義づけをされていたが

- ②時代の変わりと共にロータリークラブの考え方も変化すべきという考え方をして
- ③地域内のロータリアン全員参加のフォーラムによるロータリー情報及教育の為の勉強を持つことにした

特 色

従来の四大奉仕部門の区別のもとに行われる討議方式を改め、ロビンズR.I.会長のメッセージ及び鮎谷ガバナーの指針の中より、
 <地域の青少年にもっとかかわりをもとう>
 <ロータリークラブをもっと楽しくしよう>
 を主議題として討議を広げるよう努力した。

島)、大竹、木全(あま)の各氏
 青少年奉仕については身近な職域、地域の青少年と積極的に接触しつつ、奉仕の機会と方法をさぐることに、特に各クラブに於てローターアクトの設立と拡大の可能性を検討することが強調されました。

又、ロータリーを楽しくするためには、各ロータリアンがロータリーについての正しい認識を持つことが根本ではありますが、クラブの会員構成(年令、ロータリー歴、趣味等)を分析し、夫々の事情に合った手法を選ぶ必要があるとし、各クラブの情報交換のための、分区内会長幹事連絡協議会を行うことが決議されました。

この間、鮎谷ガバナー、内藤アドバイザー、山田ガバナーノミニーから、多くの示唆に富む助言をいただきました。詳しくはあまクラブ編集の記録をご覧ください。

360 地 区 I. C. G. F 報 告

三 河 第 2 分 区

リ ー ダ ー	早川久右衛門三河第二分区代理
ホ ス ト ク ラ ブ	岡崎ロータリークラブ
ア ド バ イ ザ ー	安野謙次バスターガバナー 山田市三郎ガバナーノミネー
開 催 日 時	昭和50年2月16日
会 場	名鉄岡崎ホテル
登 録 料	3,000円
次期ホストクラブ	岡 崎 東

プログラム概要

時 間 割	
9 : 30 ~ 9 : 55	式典及び挨拶
9 : 55 ~ 11 : 25	体験発表、お知らせ
11 : 30 ~ 13 : 00	昼 食
13 : 00 ~ 14 : 00	指 導
14 : 00 ~ 14 : 45	理 解
14 : 45 ~ 15 : 00	休 憩
15 : 00 ~ 16 : 00	総括討論
16 : 00 ~ 16 : 15	講 評
16 : 15 ~ 16 : 30	次期ホストクラブ発表・閉会

感 想

三河第2分区代理

早川久右衛門

当日は寒い日曜日にも拘らず会員多数の出席を得て終日良き会議であったことを感謝しています。

たった一日の然も昼間だけで多くの行事を盛込んだプログラムでしたので十分その目的を果し得たかどうかリーダーの不馴れ、不手際も手伝って御期待に添えなかった事をおわび申し上げます。

一寸、変わった形式のフォーラムの進め方でしたが発言者始め各クラブ役員の方々の大変な御協

ク ラ ブ 名	会 員 数	出 席 者 数
安 城 R C	57	15
碧 南 R C	67	15
一 色 R C	44	9
刈 谷 R C	70	10
西 尾 R C	64	12
岡 崎 東 R C	41	41
岡 崎 南 R C	60	15
高 浜 R C	44	12
豊 田 R C	85	15
豊 田 西 R C	55	10
岡 崎 R C	76	75
来 賓		4
合 計	663	233

目標と特色

目標——新会員に対するロータリーの指導、教育、及び親ばくをはかることを目標にした。

特色——体験と指導、理解の三本柱をたてて分区内の各クラブ会員に徹底をはかった。

鮎谷G.による指導、安野P.G.による理解等それぞれ特色ある柱とした。

同日分区内各クラブより会員自作美術品を提出してもらい美術展を開催し出品作を出席者のみやげとした。

力によりましてお蔭様で一応の成功をおさめさせて頂き一同感謝申し上げて居ます。

又、展示会の方も素晴らしい作品を予想外に沢山の御提供を得て立派に催す事が出来、米山奨学基金へも約12万余円を贈る事が出来、有難うございました。

別表の出席表は私としては良い方だと思って居ます。

尚、当日雨雪の降らなかった事はロータリーの為にもロータリアンの為にも誠に幸いでした。

御来賓並に分区の会員各位に重ねて御礼申し上げますと共に今後の御活躍をお願い申し上げます。

360 地区 I.C. G. F. 報 告

尾 張 第 1 分 区

リ ー ダ ー	川瀬保尾張第一分区代理
ホ ス ト ク ラ ブ	名古屋ロータリークラブ
ア ド バ イ ザ ー	佐藤知雄 パストガバナー
アシスタント アドバイザー	安野謙次 パストガバナー
パ ネ ラ ー	渡辺福雄君（名古屋南） 高橋得三君（名古屋西） 金森仙一君（名古屋守山） 稲垣実君（名古屋）
開 催 日 時	昭和50年2月23日（日）
会 場	名古屋観光ホテル那古の間
登 録 料	5,000円
次期ホストクラブ	名古屋中ロータリークラブ

プログラム概要

時 間 割	議 題
10:00 ~ 10:40	式典及び主旨説明
10:40 ~ 11:00	歌の練習と休憩
11:00 ~ 11:45	「クラブ奉仕について」
11:45 ~ 12:45	昼 食
12:45 ~ 13:15	「社会奉仕について」
13:15 ~ 13:45	「職業奉仕について」
13:45 ~ 14:15	「国際奉仕について」
14:30 ~ 15:30	「質疑応答」
15:30 ~ 16:00	講評及び次期ホストクラブ紹介、閉会

I. C. G. F. を終えて

尾張第一分区代理

川 瀬 保

2月23日（日）名古屋観光ホテルで挙行。この日は恰かも70年前ロータリーが誕生した日に当り、その事が安藤ホストクラブ会長から報告されて一同に感銘を与えた。

参加者210名。盛会。討議内容はそれぞれ適切真剣であり、実り多きものであった。役割として当然と申せば当然だが、ガバナー、アドバイザーパネラーの各位が非常に熱心且つ率直な意見を開陳せられ、また質疑に答えられ、私はリーダーとして感激の至りであった。

問題によっては壇上の特別出席者の間に考え方のくい違いも見られたが、これこそ最も尊い討議の姿であり、そうした場合には各クラブが問題をもち帰って、自分たちの問題として討議し、運営せられるべきである旨が示された。

具体的に2、3の問題を拾って見よう。

ク ラ ブ 名	会 員 数	出 席 者 数
半 田	68	14
東 知 多	38	10
名 古 屋 東	80	8
名 古 屋 北	98	14
名 古 屋 南	105	10
名 古 屋 港	95	10
名 古 屋 守 山	71	12
名 古 屋 中	74	12
名 古 屋 西	134	11
名 古 屋 東 南	73	11
名 古 屋 和 合	50	9
東 海	45	11
常 滑	51	8
名 古 屋	222	60
来 賓		10
合 計		210

目標と特色

特に新しく入会した会員にロータリークラブの精神的な面での方向づけを、会員一人一人に考えさせるのを目標とした。さらに名古屋市内10クラブでは、新入会員のためのオリエンテーションが年一回開催され、ロータリークラブの概要については、このオリエンテーションの方にまかせ、I. C. G. F. ではむしろ質的な内容を討議した。

特色としては、各クラブの四大奉仕委員長に質問事項、提案事項を前もって提出してもらい、その線にそってパネラー、アドバイザーからお話をいただき、最後に質疑応答の時間を充分に取ったことが特色である。

シニヤの資格規程が寛大（？）であるため、若いシニヤがどしどしふえる傾向にあり、改正を要するのではないか、この質問に対し、鮎谷ガバナーは同感の意を表せられ、少しく制度が変わるだろうと述べられた。

例会や家族会やファイヤサイドミーティング等のやり方がぜい沢に流れ、本来の目的から離れている点が多くの人たちから指摘され、皆が考え込んだ。

早退防止につき真剣な意見交換がなされた。

会員増強は「量よりは質」なる旨話された。

病氣長欠者とか会費負担過重のための退会者等に対し何にか配慮の余地なきやの討議がなされたが、これも各クラブでの運営問題として持ち帰ることとなった。

国際奉仕、職業奉仕につきパネラーから熱情あふる意見並に解説がなされ感銘を与えた。

反省点として、四部門とも時間不足をどうしようもなく、「対話」による掘下げが叶わなかったことはリーダーとして申訳けない限りであった。

豊橋ローターアクトクラブ誕生

かねて豊橋3クラブが協力して準備中でありました豊橋ローターアクトクラブは、24名の会員で3月7日午後6時から豊橋グランドホテルに於て発会式を催し、当地区二番目のローターアクトクラブとして誕生しました。

この発会式には鮎谷ガバナー及び中西地区ローターアクト委員長が出席され、喜びを共にし前途を祝されました。元来360地区は大切な青少年に対する関心が薄く、インターアクト、ローターアクトの造成ができております。この弱い面が豊橋ローターアクトの誕生をきっかけに強化され新しいローターアクトが相次いで生まれることを望んでやみません。

———インターアクト———ローターアクト———

	クラブ数	会員概数	クラブ数	会員概数
第349地区	14	465	4	96
第350地区	5	129	8	187
第351地区	7	157	9	255
第352地区	8	351	4	73
第353地区	9	344	8	189
第354地区	5	153	5	111
第355地区	7	222	10	206
第356地区	11	279	32	811
第357地区	13	318	10	231
第358地区	24	634	48	1,266
第359地区	8	245	17	380
第360地区	8	204	1	18
第361地区	25	636	8	199
第362地区	10	241	15	354
第365地区	5	176	10	251
第366地区	5	115	10	212
第367地区	5	119	2	35
第368地区	4	62	2	42
第369地区	29	880	13	315
第370地区	28	531	23	495
第373地区	34	930	19	503
	264	7,191	258	6,229

——— (2月5日現在) ———

「ポール・ハリスのことば」

京都西南クラブからロータリー創立70周年にちなんで「ポール・ハリスのことば」と題した小冊子を発行されました。入手御希望のクラブは同クラブへ直接申し込んで下さい。

各R.C.会長・幹事並びに親睦委員長へ

先致のガバナーズレターNo.3に記載しました世界親睦の諸種の行事についてはよくご承知でございますが残念な事に一名の質問も申し込みもございませんもう一回よく研究して頂きたいと存じます。

今回「Twelfth World Rotary Golf Championship」の連絡がありました。米国のノース・カロライナ Pinehurst C.C. で1975年6月1日～7日に行なはれます。どなたかご出場されませんか？

又弁護士の方のグループづくりは如何です？

その同業の方のグループづくりは如何です？

ブラジル、リオデジャネイロの Mr. M.A. de Souza Leão Neto が希望しておられます。

詳細はガバナー事務所気付水野民也君宛でお質ね下さい。(水野民也)

アルゼンチン(第493地区)から

財団奨学生 Jorge Lozano 君近く来名

1975—76年度財団大学課程奨学生として、アルゼンチンのバビア・ブランカクラブからジョージ・ロザノ君夫妻が近く来名します。

同君は名古屋大学工業部で一カ年勉強します。目下受入家庭を探しておりますので、名古屋市内在住の会員の御家庭で何方か離れでもお貸し下さる方は、地区財団近藤委員長又はガバナー事務所へご連絡下さいますようお願いいたします。

在日中の世話役として名古屋北クラブの加藤一三君がロザノ君のカウンセラーをガバナーから委嘱されました。

ロータリー新刊「ロータリーの世界」を広報活動に利用

今度本部から発行された「ロータリーの世界」は世界各地に於けるロータリー活動を写真で紹介する本であります。各クラブでは地域の新聞社、放送局、テレビ局その他の広報機関、学校、病院、取引先、従業員などへ寄贈することにより広くロータリーの理想を紹介するのに役立ちます。間もなく初刊が届きますからご覧になって、こうした目的に使うため追加注文を本部は奨励しています。

世界社会奉仕委員会からの報告

委員長 稲垣 実

キプロス避難者援助金の件

キプロス避難者援助に際しましては地区内多数のクラブより 751,465 円という多額のご寄付をいただき、これに地区資金から多少加えまして合計 US\$ 2,700 を RI 本部宛送金いたしました。本部より、さっそくキプロスの Limassol クラブ Andy 会長宛へ送金したという通知と供に感謝の手紙を受け取りました。御協力いただきました各クラブへは Limassol クラブの Andy 会長より直接お礼の手紙が届くと思います。

バングラディッシュ難民援助の件

バングラディッシュ難民援助に際しましては皆様の深い御理解と御協力を得、お陰を持ちまして 65 カートンに及ぶ子供用衣料を援助することが出来ました。締切以後ご送付いただきました援助物資は後日とりまとめ送る予定です。これを持ちまして今回のバングラディッシュ難民援助は一応締切らせていただきます。ここに御礼旁々ご報告申し上げます。

以下に、バングラディッシュからの感謝の手紙を御紹介いたします。

バングラディッシュからのお礼の手紙

稲垣 実様

拝 啓

65 カートンの救援物資は昨日カルカッタ港で通関され現在私達の手許にありますことを御連絡申し上げます。これらの衣類は、救援を待っている子供達に早速配らせて戴きます。衣類の状態は非常に良く、或るものは新品です。

関税は通常の慣習に従い消毒証明を要求していましたが、これらの品物は日本のように偉大な国の尊敬すべき会から送られて来たと言う点をカルカッタ港当局も認めてくれました。

包装紙不備にもかかわらず当局は最終的に品物を引き渡してくれました。この点に関し種々の御迷惑をお掛け致しましたことをお詫び申し上げます。

この有難い友好的な援助に対し重ねてお礼を申し上げ将来の御厚情をお願い致します。

寄付をされた全ての方々によりしくお伝え下さい。

最後にインドにおいでの際には当協会にぜひお立寄り下さい。

敬 具

Rev. Dharmapal Bhikkhu Principal

G.S.E.報告書に感謝

昨年フロリダに派遣された G.S.E. 研究チームに後藤文夫君を参加させた日本タッパーウェア株式会社副社長加藤正男君（岡崎南 C）から鮎谷ガバナー宛に下掲の感謝状が届きました。1976—77 年度には第 2 回 G.S.E. 交換が行なわれますが前回同様の成果が挙げられるよう各クラブのご理解と応援を切に希望します。

拝 啓

早春の折柄、ますますご清栄のことお慶び申し上げます。

早速ながら、このたびは、非常に立派な第 360 地区 G.S.E. 報告書をご恵送賜り、まことにありがとうございます。ふり返ってみますと、昨年春以来、この 1 年にわたり、当社の後藤文夫に対し、格別のご配慮ご厚意を賜わり厚くお礼申し上げます。暖かいご後援のおかげ様にて、当人は、このプログラムに参加させて戴いてからは目を見張るばかりの成果のかずかずを、職場において反映してございまして、喜びの上もございません。これからも一層の精進をせしめ、ご厚情におむくいしなければと存じます。今後共よろしくお力添えを賜わります様お願い申し上げます。

尚、地区内各クラブの G.S.E. に対するご理解が着々と実り、本日までのところ、当人は 16 のクラブにおいて、スライドを用いた、つたないストーリーを通じて、ごあいさつをさせて戴く光栄に浴しております。

末筆ながら、ますますご健勝にご発展のほど、心よりお祈り申し上げます。

敬 具

日本タッパーウェア株式会社

副社長 加藤 正男

1976—77 年度には第 2 回 G.S.E. 交換が行われますが前回同様の成果が挙げられるよう各クラブのご理解と応援を希望します。（鮎谷）

世界社会奉仕の援助要請

印度ヒマラヤ地方に大地震（310 地区）

スチュアート事務総長からのガバナー宛の書簡によりますと印度ヒマラヤ地方に先般大地震が起こり大被害を受けまして、地区ガバナーから医療品、衣料等の救援物資を求めています。寄付金の場合は Rotary International を受取人とする送金為替を「310 地区地震救済基金」と明記して本部へお送り下さい。本部は送金額を印度通貨で直ちに凍結資金から払い出すよう手続きを取ります。

第 3 6 0 地 区

(財) ロータリー米山記念奨学会寄付金納入明細表

昭 和 4 9 年 1 2 月 3 1 日 現 在

ク ラ ブ 名	昭 和 4 9 年 度		当 初 よ り の 果 計	ク ラ ブ 名	昭 和 4 9 年 度		当 初 よ り の 果 計
	昭 和 4 9 年 7 月 / 1 2 月	昭 和 5 0 年 1 月 / 6 月			昭 和 4 9 年 7 月 / 1 2 月	昭 和 5 0 年 1 月 / 6 月	
あ ま	4 5,000	5 2,500	3 3 3,500	中 野	2 4,7 5 0		7 1,2 5 0
渥 美	4 3,7 5 0		2 1 8,6 0 0	西 尾	4 8,000		6 1 2,4 0 0
安 城	5 7,000		6 7 6,7 0 0	岡 谷	4 6,000		5 3 0,9 0 0
尾 西	2 8,500		5 9 6,7 5 0	岡 崎	5 6,2 5 0		7 8 5,8 0 0
蒲 郡	4 8,000		7 3 8,1 5 0	岡 崎 東	2 9,2 5 0		7 5,000
半 田	4 8,7 5 0		8 2 2,9 5 0	岡 崎 南	4 4,2 5 0		4 6 4,4 0 0
碧 南	4 8,000		6 6 1,7 5 0	奥 三 河	2 5,500		1 6 9,000
一 宮	6 0,7 5 0		9 5 8,1 5 0	大 町	3 6,7 5 0		3 7 4,5 0 0
一 飯	5 1,000		6 0 0,8 5 0	尾 張 旭	2 9,2 5 0		1 6 8,7 5 0
飯 田	5 1,7 5 0		7 4 1,1 5 0	瀬 戸	4 7,2 5 0		6 2 0,9 5 0
飯 田	4 3,500		3 8 8,7 5 0	新 城	2 7,7 5 0		2 5 0,7 0 0
伊 那	4 6,500		2 1 7,4 5 0	諏 訪	3 8,2 5 0		5 9 6,1 5 0
稲 沢	3 9,7 5 0		5 5 9,5 0 0	高 浜	4 1,000		2 7 8,7 0 0
犬 山	6 3,000		3 6 6,2 0 0	田 原	3 3,7 5 0		4 4 1,6 0 0
一 色	3 0,7 5 0		6 5 6,2 5 0	辰 野	4 3,000		3 3 1,1 5 0
東 知 田	4 1,000		3 5 7,4 5 0	戸 倉 上 山 田	1 4,500		2 4 2,6 5 0
富 士 見	3 6,2 5 0		2 8 9,2 0 0	常 滑	3 7,500		3 5 7,9 5 0
刈 谷	5 2,500		7 1,2 5 0	東 海	4 4,000		2 6 4,000
軽 井 沢	3 2,000		6 6 0,000	豊 橋	7 3,500		1,0 2 8,9 5 0
木 曾	3 0,7 5 0		2 7 1,2 5 0	豊 橋 北	6 2,2 5 0		8 8 7,6 5 0
駒 ケ 根	4 7,2 5 0		2 3 5,2 5 0	豊 橋 南	3 7,500		3 4 5,3 0 0
小 牧	4 7,2 5 0		6 5 0,3 0 0	豊 川	4 0,500		5 3 2,7 5 0
小 諸	3 7,500		3 0 8,4 5 0	豊 田	8 1,000		7 3 3,9 0 0
江 南	3 7,500		3 7 1,8 0 0	豊 田 西	4 1,2 5 0		2 4 3,5 0 0
丸 子	3 7,500		3 5 0,3 0 0	津 島	6 4,000		8 5 9,5 0 0
松 本	2 6,2 5 0		2 6 8,6 5 0	上 田	3 6,6 0 0		5 8 3,3 5 0
松 本	6 9,000		8 9 0,1 5 0	春 日 井	6 8,000		4 1 3,9 5 0
松 本	7 7,000		7 1 8,5 0 0	白 馬	1 5,000		1 5,000
松 本	3 4,000		1 1 7,000	箕 輪			
松 川	2 5,500		2 1 3,4 0 0	名古屋空港			
長 野	7 1,000		6 6 1,4 0 0				
長 野	4 5,7 5 0		4 2 4,5 5 0				
名 古 屋	2 1 7,000		2,6 2 1,9 0 0				
名 古 屋	6 0,000		7 5 6,9 5 0				
名 古 屋	9 5,000		6 6 1,7 5 0				
名 古 屋	7 2,000		5 9 5,3 0 0				
名 古 屋	7 2,000		4 0 2,000				
名 古 屋	9 2,000		8 9 6,3 5 0				
名 古 屋	7 7,2 5 0		1,0 7 0,2 5 0				
名 古 屋	5 2,500		4 1 1,8 5 0				
名 古 屋	9 8,2 5 0		1,4 2 2,7 0 0				
名 古 屋	3 5,2 5 0		1 5 4,5 0 0				
名 古 屋				計	3,4 6 3,1 0 0	5 2,500	3 6,6 6 8,8 5 0

ロータリー財団奨学生

2月会員数及び出席率

(50年3月10日現在)

順位	クラブ名	会員数	出席率	例会数	前月 順位	前会 員月数	増 減
1	豊田	84	100	4	19	85	-1
1	名古屋守山	74	100	4	16	74	
1	飯田	70	100	4	20	70	
1	伊那	64	100	4	30	64	
1	駒ヶ根	63	100	4	1	63	
1	大田	62	100	3	1	62	
1	飯田	58	100	4	1	58	
1	名古屋和合	52	100	4	1	52	
1	辰野	43	100	4	1	44	-1
1	岡崎	41	100	4	31	41	
1	軽井沢	35	100	4	1	35	
1	飯島	30	100	3	1	30	
13	名古屋北	98	99.75	4	1	98	
14	名古屋東	80	99.68	4	15	80	
15	瀬戸	68	99.63	4	21	68	
16	岡崎	75	99.62	4	22	77	-2
17	岡崎	60	99.57	4	12	61	-1
18	名古屋港	97	99.48	4	1	94	+3
19	豊橋	101	99.42	4	37	99	+2
20	尾張旭	41	99.39	4	1	41	
21	豊橋北	87	99.23	3	14	88	-1
22	豊橋南	53	99.05	4	22	53	
23	名古屋東	70	98.93	4	17	70	
24	松本	70	98.89	4	51	71	-1
25	津島	64	98.77	4	18	65	-1
26	松本	77	98.69	4	26	79	-2
27	名古屋中	75	98.67	4	1	75	
28	春日	71	98.59	4	24	71	
29	常滑	84	98.48	4	25	84	
30	蒲郡	49	98.42	4	13	49	
31	名古屋	63	98.36	4	34	63	
32	田原	61	97.95	4	35	61	
33	名古屋南	105	97.90	4	27	105	
34	豊田	46	97.83	4	53	46	
35	豊田	56	97.75	3	40	56	
36	尾西	41	97.56	4	35	41	
37	西尾	66	97.37	4	39	66	
38	豊川	60	97.11	4	38	60	
39	刈谷	71	97.09	4	47	70	+1
40	名古屋西	133	97.07	4	46	134	-1

平均出席率 96.81%

41	東知多	39	96.80	4	54	39	
42	一色	45	96.67	4	43	45	
43	碧南	67	96.64	4	52	67	
44	長野	63	96.61	4	41	64	-1
45	安城	59	96.49	4	49	58	+1
46	宮城	71	96.41	4	44	70	+1
47	小上	50	96.38	4	57	50	
48	稲田	62	96.37	4	59	61	+1
48	稲田	56	96.37	4	32	56	
50	江南海	53	96.28	4	28	53	
51	東海	47	96.25	4	66	45	+2
52	名古屋空港	70	96.13	4	45	72	-2
53	名古屋	222	95.94	3	56	222	
54	小大	53	95.28	4	33	53	
55	戸倉	60	95.00	4	41	60	
56	富山	34	95.00	4	62	34	
57	富山	27	94.72	4	50	27	
58	松本	37	94.59	3	67	36	+1
59	箕輪	21	94.48	4	72	22	-1
60	高浜	43	93.80	3	60	43	
61	岡谷	48	93.62	3	65	49	-1
62	長渥	72	93.49	3	48	73	-1
63	渥美	37	92.86	4	64	37	
64	諏訪	51	92.03	4	61	52	-1
65	白馬	28	91.98	4	70	28	
66	松川	34	91.92	4	55	34	
67	奥三河	34	91.91	4	29	34	
68	新半	42	91.07	4	58	42	
69	中丸	69	91.04	4	63	69	
70	中丸	37	90.54	4	68	37	
71	木曾	36	89.57	4	69	36	
72	木曾	43	83.72	3	71	42	+1

会員数合計 4,408名 純増 +56名(累計231)

谷口長世君からの状況報告 (その2)

ロータリーの事務局の方々のアドバイスもあり、また滞在しておりました前出のホテルの経営者夫妻からも教えて頂き、市内郊外の幾つかの大学都市(公的な学生宿泊施設)の新規、補欠入居など探して走り回っておりましたが、たまたま最も伝統があり、フランス最大のパリ大学国際大学都市内の、これもまた歴史のある日本館に一時滞在者としてお世話になり、本年の入居者欠員募集に備えることになりました。

この欠員募集には、本年度の厳しいパリ市内の下宿情勢を反映して、公費給費生、私費留学生など大挙して押しかけまして、館長森有正先生の帰仏を今か今かと待つという状態で、入居可能性は皆目見当がつかぬ事態が続きました。

当大学都市入居の重要条件である、パリ大学第二段階以上の資格を有すること、という項目をパリ大学への正規入学、即ち編入学試験、各種の面接等を通して、総てこれらを満たしましたことも手伝い、全く有難いことに名誉ある日本館に正式入居者として認めて頂くことになりました。その決定が確かとなってきましたのも11月の声を聞くころになってからで(それまでは一時滞在者即ちいつ離館せねばならぬことになるかもしれない心細い状態でした)それまで全く無我夢中でしたので、初めてゆっくりとセーヌ河のあたりを歩きまわしたら河岸のツタが燃えるように赤く、凍るような風が吹いていましたので、既に冬が到来してしまったことを知り感無量でした。

次の会員が御他界されました

つつしんで哀悼の意を表します。

2月19日

岩浦義雄君(豊川)

2月24日

川辺泰司君(岡崎)

3月8日

佐藤不二男君(軽井沢)

鮎谷賢太郎

国際ロータリー第360地区

ガバナー事務所

名古屋市中区錦1丁目19-30

名古屋観光ホテル内 〒460

☎(052) 231-7711 (内) 176

地区幹事 楠仙三

事務局員 岡庭純子